



<ラムサール通信>

2018年6月25日発行 第190号

●第102回<ワイズユース>ワークショップのお知らせ●  
会員トーク・シリーズ-その②/2018年7月10日

5月12日につづき、ラムサールセンター(RCJ)会員をスピーカーとして迎えての「会員トーク・シリーズ」第2回です。今回は、新たにRCJ会長に就任した岩崎慎平さん(福岡女子大学准教授)と副会長の小山文大さん(大森海苔のふるさと館)に、それぞれいまもっとも関心を寄せている最前線のテーマで話をさせていただきます。6月22~30日に中村玲子さんら6人が訪れたバングラデシュの報告もおこないます。終了後は懇親会を予定しています。

- ◆ 時: 2018年7月10日(火) 午後6時15分~8時30分
- ◆ 所: 目黒区田道(でんどう)住区センター 第2会議室  
住所: 目黒区目黒1-25-26 田道ふれあい館内 電話: 03-5721-2303  
※ JR・東急目黒線「目黒」駅から徒歩10分。RCJの向かいの目黒川沿いです。
- ◆ プログラム:
  - ・「CEPAに基づく湿地環境教育実践事例の評価と環境デザインの可能性」  
岩崎慎平さん(RCJ会長)
  - ・「湿地保全に向けた郷土博物館的アプローチの可能性について」  
小山文大さん(RCJ副会長)
  - ・「バングラデシュ報告: これからのBOB活動の方向性について」  
中村玲子さん(RCJ事務局長)ほか
  - ・その他「SDGsの今後の取り組み」についての情報共有など
- ◆ 参加費: 一般: 2000円、会員・学生: 1000円

●第28回ラムサールセンター総会報告(補足)●

前号のラムサールセンター総会報告の追加報告をします。

今年度からの新しい組織体制による会長、副会長の交代にともない、規約にある専門委員会の1つとしてRCJの活動を専門的な側面から支援、アドバイス、協力する「科学委員会」を設置し、副会長を退任した岩間徹さん、亀山保さん、武者孝幸さんが委員となることが承認されました。今後、委員の拡充と活動などを検討していくことになりました。なお、性格としては科学委員でなく「フェロー」のほうが適当、との意見もあり、今後、調整します。